

# 農 研 速 報

平成30年 2月 1日発行  
茨城県農業総合センター農業研究所  
〒311-4203 茨城県水戸市上国井町3402  
TEL:029-239-7212 FAX:029-239-7306

麦の生育状況(1月29日現在)

地域名	麦種(品種)	生育ステージ	対平年遅速	生育(作柄・品質)概況等	備 考
水 戸	11月6日播種 小麦 (さとのそら)	分けつ期	遅い	気象概況:12月第6半旬～1月第5半旬(過去5年間の平年値との比較) 上記期間の平均気温は3.2℃で、平年(3.4℃)並だった。降水量は46mmで、平年(49mm)並だった。 日照時間は214時間で、平年(209時間)に比べやや多かった。 生育状況(過去5年間の平均値との比較): (11月6日播種) ●さとのそら:主稈葉数は4.0枚(平年差-0.9枚)で、かなり少なかった。草丈は10.1cm(平年比94%)で、平年並だった。茎数は492本/㎡(平年比47%)で、少なかった。 ●カシマムギ:主稈葉数は3.8枚(平年差-1.1枚)で、少なかった。草丈は9.1cm(平年比83%)で、やや短かった。茎数は405本/㎡(平年比55%)で、少なかった。 ●カシマゴール:主稈葉数は4.5枚(平年差-0.8枚)で、やや少なかった。草丈は11.0cm(平年比85%)で、やや短かった。茎数は525本/㎡(平年比51%)で、かなり少なかった。 (11月20日播種) ●さとのそら:主稈葉数は2.4枚(平年差-1.1枚)で、少なかった。草丈は8.4cm(平年比95%)で、平年並だった。茎数は218本/㎡(平年比65%)で、やや少なかった。	【留意事項】 ・「幼穂形成始期」は初めて小穂原体が分化した日  【今後の管理】 晴天が続く園場が乾いているときに麦踏みを行う。
	六条大麦 (カシマムギ) (カシマゴール)	幼穂形成始期 幼穂形成始期	遅い 遅い		
	11月20日播種 小麦 (さとのそら)	分けつ期	遅い		

表 畑における生育(水戸市 茨城県農総セ農研 作物研究室)

播種期 (月・日)	麦種	品種名	主稈葉数			草 丈			茎 数		
			本 年 (枚)	前年差 (枚)	平年差 (枚)	本 年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本 年 (本/㎡)	前年比 (%)	平年比 (%)
11.6	小麦	さとのそら	4.0	-1.0	-0.9	10.1	82	94	492	43	47
	六条大麦	カシマムギ	3.8	-1.1	-1.1	9.1	82	83	405	53	55
		カシマゴール	4.5	-0.8	-0.8	11.0	85	85	525	56	51
11.20	小麦	さとのそら	2.4	-1.4	-1.1	8.4	81	95	218	66	65

播種期 (月・日)	麦種	品種名	葉色(SPAD値)			主 稈 長			主稈幼穂長		
			本 年	前年比 (%)	平年比 (%)	本 年 (mm)	前年差 (mm)	平年差 (mm)	本 年 (mm)	前年差 (mm)	平年差 (mm)
11.6	小麦	さとのそら	52.5	113	109	1.9	-0.8	-0.9	0.0	-0.5	-0.4
	六条大麦	カシマムギ	54.0	116	109	2.2	-0.9	-1.6	0.8	-0.3	-0.2
		カシマゴール	40.2	115	102	2.6	-0.8	-1.1	0.9	-0.3	-0.2
11.20	小麦	さとのそら	46.1	116	105	-	-	-	-	-	-

耕種概要 1)圃場(来歴):表層腐植質黒ボク土(前作休耕畑)

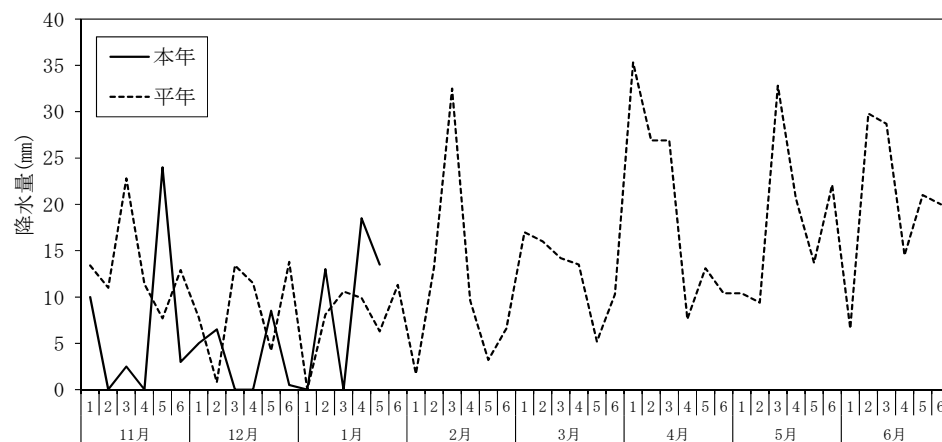
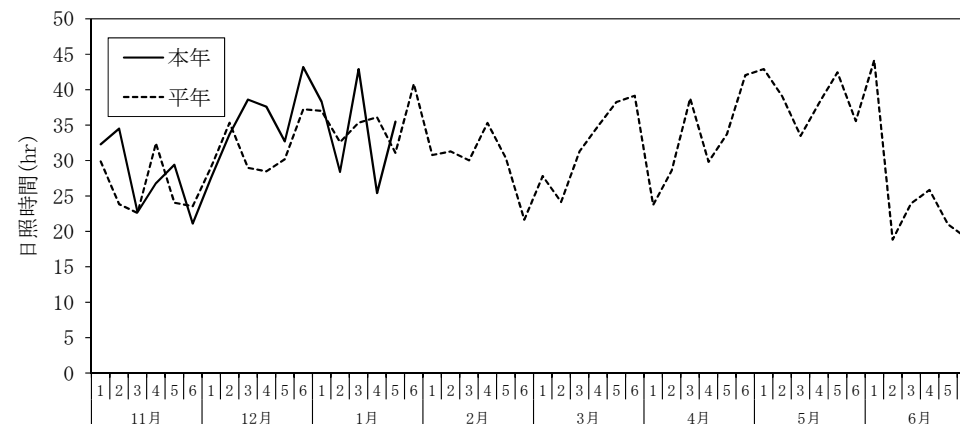
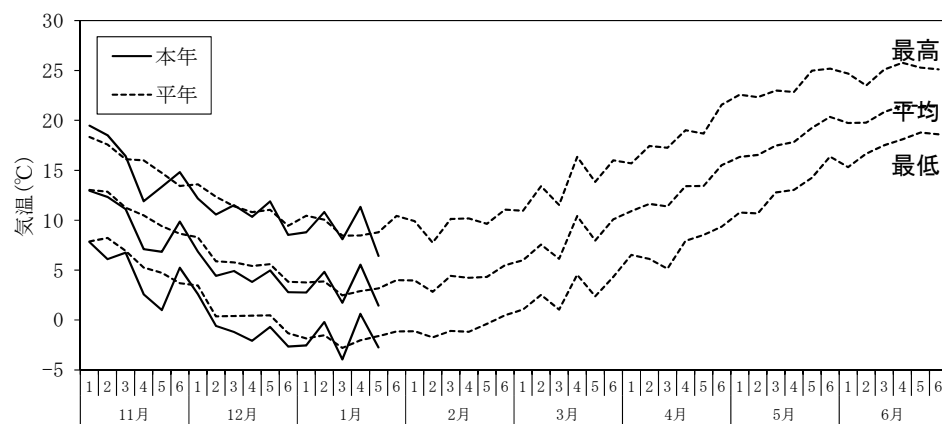
3)施肥量:N-P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>-K<sub>2</sub>O=0.6-0.8-0.7kg/a

5)平年値:平成24～28年播種の結果の平均。

2)播種量:0.8kg/a

4)播種様式:畦幅30cm、シーダーテープ播種

6)麦踏み:12月14日(11月6日播種のみ)、1月16日。



麦(平成29年播種)における半旬別気象経過図  
(水戸地方気象台データを参考に作成。平年値は直近5年間の平均値。)



さとのそら 11月6日播種 (1月29日撮影)



カシマムギ 11月6日播種 (1月29日撮影)



カシマゴール 11月6日播種 (1月29日撮影)



さとのそら 11月20日播種 (1月29日撮影)

気象概況および生育状況における表現について

平年値（過去5年間の平均値）との違いの程度を、「低い（少ない）」、「平年並」、「高い（多い）」等の階級区分で表しています。  
各階級の幅は、下図のように、統計期間における出現率が等分（それぞれ33%）となるように決めています。  
さらに、「低い（少ない）」、「高い（多い）」については、補足的表現として下図に示す出現率となるように「やや」、「かなり」と表しています。

